露私佐だより12月号

和歌山市立和佐小学校 令和6年(2024年)11月20日発行 (学校長) 結城 将光

和佐地区連合自治会 防災訓練実施と「ありがとう」集会を終える!

とうとう今年も | 2月号を発行する時期となりました。月日の経つのは早いもので、今年もあと | か月余りになりました。ただ、 | | 月と言えども、暑い日もあり、また日中の寒暖差も大きく、本格的な秋だと言えない日もあります。保護者の皆様、また地域の皆様におかれましても、どうぞご自愛くださりますようお願い申し上げます。

さて、去る I I 月 I O 日 (日) に標記の 5 年ぶりの実施を無事に終えることが出来ました。今年度は、コロナ感染症の流行の懸念もあり、準備の段階で検討課題も多く、例年「和佐の文化まつり」も同時に行われていましたが、今回は小学校のみの発表集会となりました。

運動場では防災訓練、体育館では小学校の発表集会と、2か所で同時進行という形で実施いたしました。自治会の皆様は朝早くから訓練のための準備をしていただき、炊き出しを作っていただきました。そのころ、体育館では、児童会が司会をし、初めに学校がお世話になってい

る方々に対する感謝の言葉を述べ、そのあと I 年生から 6 年生まで順に合唱・合奏・群読などを元気に発表しました。来ていただいた保護者の皆様そして地域の皆様、当日はご観覧まことに有難うございました。



その後、児童たちは運動場に移動し、自治会の皆さんに 作っていただいた炊き出し(おにぎり2個と豚汁)をいただきました。子ども達に感想 を聞くと、みんな「おいしい!」と言っていました。

私の挨拶の中でも申し上げましたが、このような防災訓練は子ども達にも危機意識を 植え付けることが出来ますし、南海トラフ地震の危険が高まる中で、地域挙げての訓練 は非常に意義深いものだと強く感じます。今回、この訓練を準備してくださった連合自 治会長様はじめ自治会の皆様方には、心から深く感謝申し上げます。重要な活動を本校 で取り仕切っていただき本当にありがとうございました。今後共、学校教育活動にご理 解とご協力をお願い申し上げます。関係者の皆様、本当にお疲れさまでした。

つながりと連携の中で育まれる「主体的な学びの姿」と「相手意識」そして「なかま意識」をめざして

本校(和佐幼稚園にて)では、来る I I 月 2 7 日(水)に和歌山市第 2 回教科等別研修会で、和佐幼稚園(年長組)と小学校(3 年 I 組)との「幼小連携」の研究授業と協議会を行う予定です。市内の幼小連携の研究授業の提案は昨年から始まったもので、小学生とともに授業提案するのは今回が初めてとなります。以前、全国的に「小 I プロブレム」という言葉が叫ばれ、入学児童が学校で落ちついて授業が受けられない状況が出てきました。要因は様々ありますが、2 0 2 0 年度から完全実施された新学習指導要領には「スタートカリキュラムの編成と実施」が明記され、幼小連携の充実が一層求められるようになったという経緯があります。元々、幼稚園と



小学校では学び方が異なります。幼稚園では「遊び」を通しての学びで、小学校では学習内容の中での学びとなります。どちらもめざす資質・能力の目標は同じですが、学び方に違いがあるのです。その学び方の接続がスムーズにいけば、これらの問題もなくなります。要は、「小学校ってこんなことをするんだ」「こんなことできるのは楽しいな」「自分たちにもできる」という想いを抱くことが出来れば、小学校に入学することの不安より期待の方が膨らみ、入学を楽しみにする子どもが増える筈です。3年生は、2年生の時にも幼稚園の子との関わりを持ってきました。昨年はダンスなどを年長さんに教えてくれていました。今年は、総合的な学習の時間の教材にしている地域の駄菓子屋「Buu!」さんの「お店屋さんごっこ」を園児と共にする計画で交流を進めている最中です。このような連携で何を生みたいか?というと、園児には新しい「遊び」の発展を伸ばし、また児童には相手を意識した主体的な学びの姿勢を育てたいという教師たちのめあてがあります。私自身も担任



をしていた時代、『子どもは、子どもによって変わる!』という考えで学級経営を行っていました。実際、周りの子ども達の変化で、他の子ども達の言動も変わりました。子どもも大人も同じです。人は環境によって言動が変わります。園児・児童に、楽しさや憧れなど惹かれるものがあれば、そこに、やる気・自信・学びに向かう力が生まれてきます。そして、つながりを持つ中で仲間意識も芽生えてきます。このような取組の積み重ねで、幼稚園、小学校のどちらにも意義があるような連携を進める中で、幼稚園・小学校の教職員たちは達成感と自信をもった園児・児童の育成をめざしていきたいと励んでいますので、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いします。



B	曜日	<u></u>
		11 事 4
2	月月	
3		集金日 キッズサポート (2年・5年)
4		いじめなくそうデー
5		SC
6	金	
7	<u> </u>	
8	B	11日
9	月	下校時刻
10	火	いつも通りですが、職員は研修のた
П	水	教職員研修 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
12	木	SC に来ることができません。
13	金	
14	#	
15	Ħ	
16		ALT
17	火	
18	水	
19	木	24日 11時ごろ下校
20		職員登下校指導
21	+ 0	
23	月	
24	火	2学期終業式
25	水	冬休み開始
26	木	◆和6年12月28日(土)∼令和7年1月5日
27		(日)の間は、学校は休業日になりますので開い 仕事納め ていません。ご了承ください。
28	Ŧ	いません。こう多ください。
29	B	000
30	月	
31		大晦日
予Ⅰ		ロ7年 I 月6日(月) 3学期の始業式 < I I 時ごろ下校>
定月	〇令和	ロ7年I月7日(火) 給食開始

子ども見守り隊の皆様や保護 者の皆様には、児童の登下校の 見守り活動等において、この I 年本当にお世話になりました。 今年もまだ日はありますが、ど うぞ来年も宜しくお願い申し上 げます。



おしらせ

「和佐地区歴史研究会発足30周年記念展」 について

12月5日(木)~8日(日)に河南コミュニティセンターで、「和佐地区歴史研究会発足30周年記念展」が行われます。そこで、和佐地区の歴史や防災の事について展示を行っています。また、3年生から6年生までの作品も展示してくださっています。(氏名抜き)

和佐地区の子どもさんや地域の方に見に来ていただい てためになる催しもありますので、是非、足をお運びくだ さい。 人権参観やありがとう集会では、 お忙しい中、子どもたちの学ださい来ると見に来てくださしましてありがとうございさした。 人権参観は、いかがでした しょうか?自分も友達。誰もが でしょうの良さを見つけ、が され、誰でも大切にされ、 る社会を作っていて話をしてみてください。

